

一 般 質 問 通 告 書

令和4年 北秋田市議会 12月定例会

順位	1-3	質問者	14	佐藤 重光	(新創会)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
1. 被害施設、農地の早期復旧対策について 2022年産水稻作況指数(10月25日現在)は、全国で「100」の平年並み、秋田県は「95」の不良と発表になりました。 田植え後の低温・日照不足、8月上旬や中旬の記録的な大雨により各地で冠水、この時期は出穂期と重なり、その影響により収穫量は平年の20%から25%減となりました。このため農業者は甚大な被害を受けました。 8月2日～3日と9日～16日にかけての記録的な大雨により、米代川の氾濫、流木や土砂が水田に流入、堤体の決壊により綴子地区の農業用ため池や森吉地区下羽立のため池が決壊、葛黒地区逸子沢揚水機場の浸水や農業施設の被害、低い土地の圃場では、農道やのり面の決壊等の多数の被害が発生しました。 この甚大な被害で来年の稲作を危惧する声が多数寄せられています。中山間地域では、復旧できない農地が多く、耕作放棄地にするしかないと言う声が寄せられています。 ①8月の大雨で被害を受けた件数 1) 冠水農地の面積 2) 農地・農業用施設等の件数(小災害以上) ②本格的な復旧工事の見通しをお伝えください。							